

# 「雄志」



## 民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会

### 【香取事務所】

〒287-0001 千葉県香取市佐原口2164-2

TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991

Mail: info@hajime-yatagawa.com

HP: www.hajime-yatagawa.com



民主党千葉県第10区総支部長  
前衆議院議員  
**谷田川はじめ**

4月1日から、消費税率が5%から8%に引き上げられました。私も民主党が政権与党であった時、消費税の引き上げ分は、すべて社会保障に使うとお約束しました。そして、法律にもそう明記されました。それ故、安倍総理も記者会見で、消費税引き上げ分はすべて社会保障に回すと語っています。しかし、安倍政権の姿勢をみていて感じることは、真底から社会保障を充実させる気などなく、かえって社会保障は経済成長のお荷物という発想に立っていることです。

私も民主党は、最終的に消費税を5%引き上げたうちの2割は、社会保障を新たに充実させるために使い、あとの8割は社会保障の安定のために使うことを決めました。平成26年度の消費税引き上げに伴う増収は5・1兆円あります。しかし、残念ながら安倍政権下の今年度予算では、新たに社会保障を充実させる分は5千億円しか付いていません。本来は、1兆円以上あるべきです。これにより子育て支援等をさらに充実させるべきなのです。

さらに安倍総理は法人税の減税や労働者派遣法の改正を目指していますが、これは経済成長を果たすには、大企業等の富める者がまず利益を出すことで、それが社会全

## 社会保障制度の 安定と充実が我々の責務

体に広がっていくといういわゆる「トリクルダウン」の発想です。トリクルは「ポタポタ」という意味で、上から下へ富が流れ落ちることを意味しています。しかし、トリクルダウンの経済政策は各国で破綻しており、富はダウンしないでウインドするだけ、すなわち富める者から富める者へグルグル回り、格差が拡大する一方です。わが民主党は、「格差が小さくすべての人に居場所と出番のある社会」「共に生きる社会」を目指しています。そして、社会保障・格差是正策は、結果として経済成長の基盤を作るという発想に立ちます。

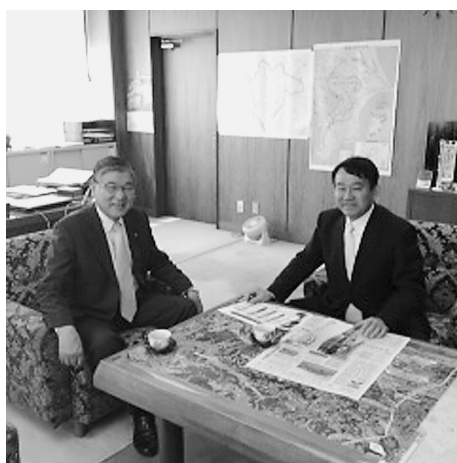
この辺りの、政府自民党との対立軸をしつかり示して、声高に叫んでいくことが重要ではないかと日々熟考しています。依然わが党への評価は厳しいものがありますが、今は辛抱の時だと思っています。成功の要諦は成功するまで続けることにあることを肝に銘じ、一步一步前進して参る所存です。今後とも変わらぬご支援を賜りたく切にお願い申し上げます。

平成二十六年四月

谷田川はじめ

# が4月1日にオープン 補助金獲得に尽力

4月8日告示の多古町長選挙で、見事3度目の当選を無投票で飾った菅澤英毅町長。その菅澤町長のリーダーシップで進められてきたのが「多古こども園」の創設です。4月11日、谷田川はじめが、多古町役場に足を運び、菅澤町長の思いを聞くとともに、多古こども園を視察しました。



谷田川はじめ この度は、3回目の当選誠におめでとうございます。

菅澤英毅町長 ありがとうございます。こゝには、無投票で当選ということ、2期8年の私の実績を評価いただいたものと受け取めています。

谷田川 多古町にある4つの幼稚園と3つの保育園をすべて統合してこども園を作るという構想を私が最初にお聞きしたのは、

※3ページ左下注参照

平成22年夏の「出前民主党」の席でした。その時点で、国も幼保一元化を目指すという方向性は示していたものの、具体的には何も進んでいませんでした。また、地元多古町の方からも幼稚園や保育園の統合は反対との声も多く耳にしました。菅澤町長ご自身のこども園創設の思いはどのようなものだったのでしょうか？

菅澤 平成20年だったと記憶していますが、町村会で、スウェーデンなど北欧の教育を行政視察させていただきました。そこでの幼児教育を目の当りにし、その良い点を日本にも取り入れるべきだと実感しました。すなわち、ヨーロッパでは保育よりも幼児教育に力点が置かれているのです。保育園だけを経て、小学校に入る児童よりも幼稚園で幼児教育を受けた児童の方が学力が高いという調査もあります。また、フランスにおいては0～



菅澤町長の案内で多古こども園を視察

2歳児を預かる施設はありませんが、そのかわり、親に育児休業を取らせ、勤務先が8割の休業補償を与えています。このことから、3歳～5歳児までは、特に幼児教育に力を注ぎ、一貫した就学前教育を実施する必要があると考えました。

谷田川 翌平成23年の出前民主党の席で、菅澤町長から再度こども園創設への国の助成措置を要望されました。平成22年夏に要望された時点で、幼稚園を管轄する文部科学省、保育園を管

# 幼保一体 「多古こども園」 谷田川はじめが



4月1日からスタートした多古こども園

轄する厚生労働省に要望を伝えましたが、まさに縦割り行政の弊害というべきか、両省庁ともこども園に対しては主体性が全くありませんでした。そこで、再度両省担当者に私の事務所に来てもらい、次のような話をしました。「幼稚園と保育園の一体的運営、いわゆる幼保一元化を目指す」と国は示しているが、その方向性に沿う形で、多古町のような小さな町がすべての幼稚園と保育園を統合して、こども園を設立しようとしている。

菅澤 谷田川代議士が積極的に動いてくれたお陰で、こども園建設に拍車がかかりました。ご尽力に心から感謝しています。私は「歴史と教育のまち多古」を町づくりの基本にすえていきます。子ども一人ひとりが未来に夢と希望を持ち、「生きる力」

それに関して、我関せずで国が全く助成措置を行わないならば、掛け声倒れに終わってしまうのではないか。そうならないためにも何とか知恵を出して助成してもらいたい。」  
その結果、両省から約2億2千万円の補助金を付けるとの報告をもらい大変嬉しく思いました。



## 多古こども園の概要

多古町にこれまであった4つの幼稚園と3つの保育所をすべて統合する形で、いわゆる幼保一体のこども園を本年4月に創設。

多古こども園では、3・4・5歳児は9時から15時まではすべて幼稚園児とみなされ、幼児教育を受ける。7時から9時までと、15時から19時までは時間外保育のサービスを低料金で受けることができる。0・1・2歳児は親の所得によって、料金が違ってくる。3・4・5歳児は一律、月8千円（給食費込）で時間外保育はプラス1日あたり200円。

昨年多古町の保育所と幼稚園に在籍していたのが280名程であったが、今回多古こども園に在籍している数は、362名で大幅に増加した。

を発揮することが、多古町発展に寄与すると確信しています。そのための核になる施設の一つが多古こども園です。

※「出前民主党」

各市町村の国や県に対する要望を聴取するために、民主党所属の国会議員や地方議員が各役所に出向く。毎年8月頃実施され、聴取した要望は関係部署に伝えられ、民主党が実現に向け努力する。



# 岡田前副総理をお迎えして 成田にて集会を開催

4月2日午後7時より成田中央公民館にて岡田前副総理をお迎えし、「社会保障と税の一体改革を考える集い」が開催されました。最初に谷田川はじめが、当千葉10区における少子化の問題を提起。次に岡田前副総理が消費税を引き上げねばならぬ背景を説明しました。その後、会場からも質問を受けつけ、熱心な



図1 千葉10区内市町の合計特殊出生率

|       | 平成20年 | 21年  | 22年  | 23年  | 24年  |
|-------|-------|------|------|------|------|
| 銚子市   | 1.08  | 1.05 | 1.22 | 1.09 | 1.22 |
| 成田市   | 1.43  | 1.40 | 1.42 | 1.47 | 1.47 |
| 旭市    | 1.34  | 1.42 | 1.48 | 1.44 | 1.53 |
| 匝瑳市   | 1.38  | 1.30 | 1.36 | 1.47 | 1.30 |
| 香取市   | 1.31  | 1.27 | 1.32 | 1.28 | 1.16 |
| 神崎町   | 1.22  | 0.74 | 1.22 | 1.13 | 0.98 |
| 多古町   | 1.32  | 1.12 | 1.58 | 1.27 | 1.23 |
| 東庄町   | 1.25  | 1.10 | 1.34 | 1.10 | 1.44 |
| 横芝光町  | 1.21  | 1.23 | 1.37 | 1.15 | 1.31 |
| 千葉県全体 | 1.29  | 1.31 | 1.34 | 1.31 | 1.31 |
| 全国    | 1.37  | 1.37 | 1.39 | 1.39 | 1.41 |

図2 2010年の人口を100とした場合の2040年の指数と高齢化率

|       | 2040年の推計 | 高齢化率  |
|-------|----------|-------|
| 千葉県全体 | 86.2     | 36.5% |
| 銚子市   | 57.5     | 41.7% |
| 成田市   | 105.0    | 29.7% |
| 旭市    | 74.6     | 35.8% |
| 匝瑳市   | 64.4     | 43.2% |
| 香取市   | 63.3     | 44.2% |
| 神崎町   | 68.3     | 46.6% |
| 多古町   | 63.0     | 43.1% |
| 東庄町   | 58.8     | 45.3% |
| 横芝光町  | 63.9     | 42.1% |

国立社会保障・人口問題研究所による推計

図1に示すように、合計特殊出生率、すなわち1人の女性が一生の間に何人の子どもを産むかという数字ですが、千葉県は全国平均に達していません。千葉10区内の市町を見ると、全国平均を上回っているのは、旭市と成田市のみです。

## 谷田川はじめ講演要旨

議論が交わされました。概略は以下の通りです。

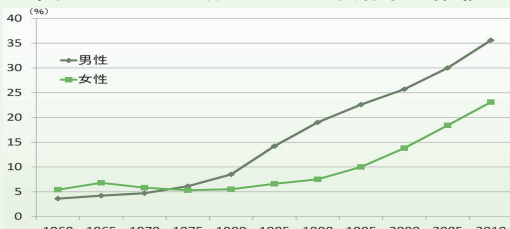
子どもの数が少ない理由はいろいろありますが、一番大きな理由は、結婚する男女が少なくなったからです。図3は結婚した男女が平均何人の子どもを産んで

図3 非婚が出生率低下の大きな原因



資料：国立社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」

図4 35～39歳における未婚率の推移



資料：総務省「国勢調査」を基に桜井充事務所作成

そして、2040年の人口がどうなっているかを推計したのが図2ですが、人口が増えると思込めるのは成田市のみです。これは成田空港関連の産業が発展すると予想されているからです。しかし、他の市町は軒並大幅な減少です。特に銚子市や東庄町は4割以上も減少することが見込まれています。

図5 年収別配偶者のいる割合

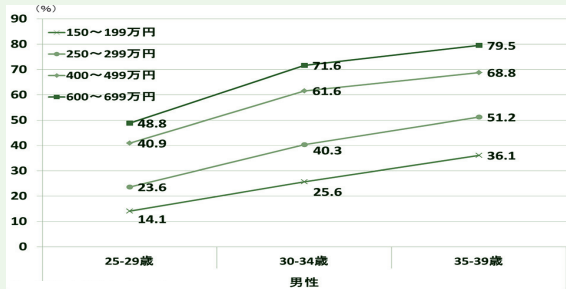
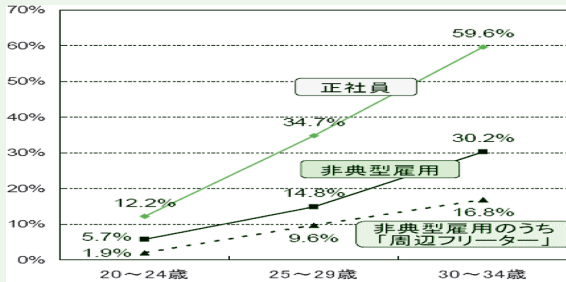


図6 男性の就労形態別配偶者のいる割合(平成14年)



いるかを示していますが、40年前からほぼ今日まで21前後で推移しています。しかし図4を見れば分かるように、1975年の35歳～39歳の未婚率は男女とも5%くらいでしたが、2010年には、男性はその7倍、女性はその4倍以上増えています。だから子どもの数が少なくなっているのです。

結婚したくても結婚できない状況に年々若い人たちが追い込まれています。図5に示す通り、年収が多い人ほど結婚する割合が高くなっています。そして図6が示す通り、正社員と非典型雇用では、正社員の方が倍以上結婚しています。

以上のことから、社会保障を支える現役世代の減少に歯止めをかけるためにも少子化対策は大変重要です。

## 岡田副総理の講演要旨

消費税を上げる決断を野田政権でしました。2009年の選挙の時から、2つの大きな変化がありました。ヨーロッパの経済危機と東日本大震災です。ヨーロッパの経済危機がどこまで日本に波及するかを恐れながらの国家運営でした。また、東日本大震災で、復興のために大量の資金を投入する必要がありました。そのため、厳しい財政状況の中で、消費税を上げなくてはならなかったのです。

2050年には、15歳～64歳の労働人口が2010年に比べて約3000万人減ってしまいます。人口も1億2806人から9708万人に減ります。これを前提に全体の組み立てをしていかねばなりません。

2013年度の社会保障費は約110兆円です。その内の約半分が年金で53兆円です。それを賄っているのが保険料と税金（借金）です。保険料がほぼ横ばいになっていて20年くらい増えていません。働く人が増えていないのと、所得が増えていないのが原因です。それを埋めてきたのが税金と借金です。借金で年金・医療・介護を賄っていく構図はいつまでも続けるわけにはいきません。次の世代に

負担を課すわけにはいきません。借金の部分を何とかしなければいけないということで、消費税の増税に話がつながっていきました。

税金投入で社会保障が毎年1兆円規模で増えていく構造になります。団塊の世代が70歳、75歳となっていくと、これから急激に増えていきます。この事態にしっかりと対応していかなくてはなりません。2025年には、社会保障費が現在の110兆円から約150兆円に膨らみます。40兆円も増えるのを税金だけで賄うには無理があります。それぞれの社会保障の制度を見直していき、重点化していくことが必要になります。

現在日本の借金は国内総生産GDPの2.2倍です。欧米諸国と比べても日本の借金は突出しています。日本の終戦直後でさえ、GDPの2倍を超えることはありませんでした。

最終的に消費税を5%まで引き上げた場合は、全額を社会保障費に使いますと法律に明示しました。ただし、新しいことを充実するには消費税1%分、それ以外の安定化の為に消費税4%分使うと決めました。増税分の5%の使い方は決まっています。今年度予算案でみると非常に問題があります。新しいことに1%使う

約束が果たされていません。具体的に言うと、新しい社会保障制度は子ども・子育て支援です。今までの年金・医療・介護に、今回の改革の大きな柱である子ども・子育て支援に7千億円を加えることになりました。今までは高齢者のための社会保障でしたが、働く若い世代に働くことと子育てが両立できるしくみに変えていく制度を確立していきます。

医療介護については、在宅医療・介護を充実させていきます。高齢者が自宅で安心出来るシステムを構築していき、医療介護費の軽減に繋げていきます。

全体の大きな流れから余裕のある高齢者にも負担して頂き、現役世代との負担のあり方を見直していきます。

年金制度の改革ですが、現行制度を柱に大きな見直しは25年加入していないと貰えなかった年金が10年間加入で年金がもらえるようになりしました。パート労働者にも年金加入の適用を拡大しました。最大の課題は、若い人たちが将来生活できるだけの額が、果たして年金でもらえるかと思っていることです。これから国民的な議論を経て、よりましな年金制度の抜本的な改革を目指していかなければなりません。

## 質疑応答要旨

### 質問

国会議員が自ら身を切ると言っていたが、定数の削減はどうなっているのか？

岡田氏

国会議員の定数を削減するというのは当時の野田総理と安倍総裁の約束になっています。

定数が小選挙区300から295に減ることは決まっています。それ以上のことは進んでいません。野党は歩調を合わせていますが、与党自民党がこれ以上小



選挙区をいじりたくないと思っています。民主党は小選挙区と比例の両方をバランス良く削減しようと言っていますが折り合いが付きません。

議論が煮つまって先に進まないのが衆議院議長の下に外部有識者会議を作ってもらって、そこで議論してもらう結論になりましたが、ここできちんと決まっています。

### 質問

2009年選挙で民主党に大変期待していました。継続してやって欲しかったが、どうして前回の選挙で大敗してしまったのか？

岡田氏

一番の問題はいざという時に党がまとまらなかったこと、党の中で徹底的に議論して、総理大臣が決めても、やっぱり反対だと、党の中がバラバラということが国民の不信をかった原因です。

原発事故が收拾しない国家の一大事の時に、党内の中からも菅総理を引きずり下ろそうとする権力争いをしてしまった。国民の皆さんから見放されても仕方ないと思います。与党になれば辛いことも決まなければならないことが沢山あります。そういう時に与党としての覚悟がなかった議員が多かったと思います。





J P 労組千葉「新春の集い」  
(1/26)



太田安規匠瑤市長当選  
祝賀会で挨拶 (2/2)



龍福寺の節分会に参加 (2/3)



飯岡後援会の皆さんと  
伊豆へ親睦旅行 (2/24~25)



連合香取地協のボーリング  
大会に参加 (2/28)



千葉学芸高校の卒業式で挨拶 (3/3)



佐原准看護学校の  
卒業式に出席 (3/5)



J R 八日市場駅頭で  
早朝のチラシ配り (3/11)



宇井香取市長と政策協定を締結 (3/13)



匠瑤市倫理法人会の皆さんと  
福島へ親睦旅行 (3/14~15)

# 日本、そして千葉10区をよくするために 谷田川はじめを応援する 輪を広げて下さい！



## ○ポスター掲示とご連絡のお願い

左記のポスターをご自宅等に貼らせて頂けませんか？また広報板が倒れていたり、古いポスターのままである時は、下記TELまでご連絡頂ければ幸いです。

## ○あなたの力をお貸し下さい

ポスター掲示、チラシのポスティング、駅頭行動イベント企画・準備などボランティアスタッフ募集しています。

## ○後援会ニュース「雄志」

### 定期購読会員募集

谷田川はじめと支援者を結ぶ機関紙「雄志」を年4回発行しています。あなたのご意見を反映します。

年会費一口2,000円(何口でも可)

購読料のお振込先

郵便振替口座 00110-9-390288「谷田川元後援会」

### 【谷田川はじめプロフィール】

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 昭和38年 | 1月17日香取市に生まれる                   |
| 56年   | 千葉県立佐原高校卒業                      |
| 60年   | 早稲田大学政治経済学部卒業                   |
| 同年    | 丸紅(株)入社                         |
| 63年   | (財)松下政経塾入塾                      |
|       | 在塾中、米国連邦下院議員政策スタッフとして活動         |
| 平成3年  | 衆議院議員山村新治郎秘書                    |
| 5年    | 千葉県議会議員初当選                      |
|       | 以後4期連続当選                        |
| 21年   | 衆議院議員初当選                        |
|       | 拉致問題特別委員会理事                     |
|       | 国土交通委員会委員                       |
|       | 民主党成田空港ハブ化推進議員連盟事務局長            |
| 24年   | 再選を目指したものの惜敗                    |
| 【現在】  | 民主党千葉県第10区総支部長<br>千葉県ハンドボール協会会長 |

次の地域のお知り合いの方を  
是非ご紹介下さい。



ご連絡お待ちしております

TEL 0478-54-5678

FAX 0478-52-6991

冠婚葬祭等の情報がありましたら、谷田川事務所までご連絡下さい。

メッセージの手配をさせて頂くとともに、日程調整がつけば、谷田川はじめが顔を出させていただきます。